

感染症発生状況

令和元年6月26日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和元年6月17日（月）～6月21日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】285名 【職員】40名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】57名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数47名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（123名）、咳・鼻水（53名）、下痢・腹痛（24名）、発疹（17名）

疾病別：胃腸炎（36名）、手足口病（5名）、水痘（5名）、溶連菌感染症（5名）

流行性角結膜炎（5名）

【職員】症状：熱（16名）、嘔気・嘔吐（5名）、充血（5名）、下痢・腹痛（4名）

疾病別：流行性角結膜炎（4名）、胃腸炎（2名）

溶連菌感染症、ノロウイルス感染症、水痘、手足口病があります。職員にも種々の感染症があり、注意が必要です。

【症状別の発生状況】

胃腸炎 盛南，都南地域で減少。厨川，河北地域で増加しました。

手足口病 盛南，河南地域で減少。厨川地域で増加しました。

水痘 厨川地域で減少。盛南地域で増加しました。

溶連菌感染症 盛南，都南地域で減少。玉山，厨川地域で増加しました。

流行性角結膜炎 都南地域で減少。玉山地域で増加しました。

【県の状況（6/10～6/16）】

感染性胃腸炎は、ノロウイルス等による集団感染が保育所等で続発しています。今年度の集団発生件数は、昨年度の同時期と比較して多くなっています。集団生活を営む施設では、手洗いの徹底と感染防止対策の再確認が必要です。患者の吐物や便にはウイルスが大量に含まれているため、感染源となります。塩素系薬剤を用いて、適切に処理することが重要です。

手足口病は、前週より増加しました。本疾患は、口の中や手足に水疱性の発疹が現れるウイルス感染症で、幼児を中心に夏季に流行します。予防には、患者との濃厚接触やタオルの共用を避け、手洗いを励行することが重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】